青春スクロール

母校群像記

saitama@asahi.com

武道で鍛えた心身　専門の道を極める

市立浦和高校5

市立浦和高校（市高）時代に武道で心身を鍛え上げ、その後の人生で専門分野を極めていった卒業生がいた。空手道部に所属していた、アフリカ研究で著名な立命館大学教授**白戸圭一**（50、1989年卒）と、東京地裁判事**野沢晃一**（49、89年卒）だ。2人は「さわやか旋風」で甲子園をわかせた選手らの同級生。

部室は柔道部と共用だった。白戸は、柔道部の先輩の生徒会長に見込まれ、生徒会活動にも奔走した。学業がおろそかになり、学年末の数学のテストは零点に。同一人物とは思えないギャップに数学教諭は驚き、白戸の担任教諭に「白戸君って2人いるんですか」と聞いたという。高2で生徒会長に。文化祭で団結を強めようと、クラスや部が思い思いのアピール文をしたためた巨大垂れ幕を作って、校舎を覆う企画を成功させた。かつてのサッカー日本一の母校と浦和市立南高（現・さいたま市立浦和南高）との「伝統の一戦」も再現して盛り上げた。

人生の師との出会いもあった。師とは、教科書を使わない社会科教諭、**鈴木聖二**。生徒は自由に決めたテーマで文献を調べ、論文にまとめた。白戸は「あの時代の市高には教育にしゃかりきになっていない先生が多く、どんな生徒にも居場所があった」。

野沢は、空手の心得があった高校教師の父の影響で入部。1学年上の2年の先輩は1人だけで、秋には正選手となった。弱小部だったため、練習は主に廊下。勉強の成績が学年トップになるほどの秀才肌の野沢は「どうしたら強くなるかを考え抜き、練習メニューに盛り込んだ」。高3でインターハイに個人出場することになる猛者が同級生にいたのも幸いし、めきめきと力をつけ、高3の県大会防具組手団体戦は白戸とともに優勝を飾った。中国への修学旅行で、空手の演武や試し割りを実演し、交流会場を沸かせたのも懐かしい思い出だ。

3年前、廃部になった柔道部。かつてこの部を県内屈指の強豪に押し上げた兄弟がいた。兄で国際武道大学名誉教授**樗沢隆治**（76、63年卒）と、弟で米国在住の柔道家**樗沢憲昭**（72、66年卒）だ。

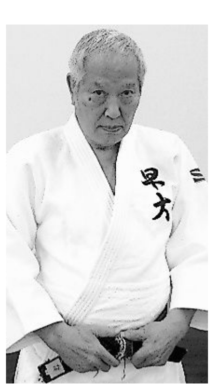
兄の隆治は、柔道場が新築された年に入学。「真新しい畳で練習できたが、肝心な指導者がいなかった」。手探りで練習を続けるも体はもてあまし気味。そんな中、講道館で催されていた暑中稽古に目をつけ、足しげく通った。「見よう見まねで学んだホンモノの技を部に持ち帰った」。高3で、強豪だったサッカー部、ハンドボール部とともに国体出場を決めた。JR浦和駅前であった壮行会で、詰めかけた生徒や保護者らを前に壇上に立った。「全国レベルのスター選手たちと並んで誇らしかった」。卒業後は早稲田大学に進み、柔の道を極めていく。

三つ年下の憲昭も、兄の背を追って入部。悩みはやはり兄の高校時代と同じ、「指導者不足」だった。兄を頼って大学柔道部に出稽古に通い、力を着実につけていった。学校の体育館に畳を敷いた夏合宿に、兄ら現役の大学柔道部員を招いて稽古をつけてもらい、部全体の底上げを図った。主将だった高3のとき、得意技の左体落としを駆使して県高校柔道選手権大会(中量級)を制し、インターハイでベスト8入り。高校卒業後の69年の全日本選抜柔道体重別選手権大会(軽量級)でも準優勝するなど市高柔道部の名を歴史に刻んだ。

母校の柔道部廃部を耳にした兄弟は「さみしいなあ」とつぶやくとこう続けた。「柔道が強くなりたいという志がある後輩がいれば、いつでも力になる」＝敬称略

担任との進路についての面談はわずか10秒。「白戸はフツーの枠にはまる人間じゃないから、好きなようにやればいい」

「高校時代から公益になる仕事に就きたいと思っていた」と語る野沢。現役で筑波大学に進学した



早稲田大学柔道部で師範（八段）として指導にあたる樗沢隆

樗沢憲は、米国で「柔道ジャーナル社」を設立。グレーシー柔術の基礎をつくった柔道家を追った本「史上最強の男」をまとめた

教育

修学旅行　感染対策に学校奮闘

10月から「Go　To　トラベル」の割引対象に、東京発着の旅行も追加された。政府の観光支援策は広がるが、学校現場では、修学旅行を行うかどうかで、判断が分かれている。コロナ禍で実施する学校も、中止を決めた学校も、子どもたちの学びや思い出づくりになればと、様々な工夫をこらしている。

（宮坂麻子、川口敦子、柏木友紀）

1泊・弁当…タクシーで移動

「感染者の多い地域から伺った私たちを温かく迎えてくださった皆さんに心から感謝しています」「絶対に中止になると思っていた修学旅行に行けてたくさんの思い出が作れました」――。

横浜市立洋光台第二中学校の3年生は、9月4日から訪れた京都の人たちへの感謝を手紙にした。西山雅人校長は「感想は例年、友達の話題が多いが、今年は現地の人たちの配慮や優しさへの感謝の声が多かった。いつもと違う学びができてよかった」と話す。

異例ずくめの修学旅行だった。6月に京都・奈良へ2泊3日で行く予定だったが、コロナ禍で9月に延期し、1泊に短縮。ラッシュ時の公共交通機関を避けるため、学校から貸し切りバスで新横浜駅まで送った。新幹線内で席を向かい合わせにする時間も限定した。

宿では衛生管理のため、各自がスリッパに洗濯ばさみで自分の名前をつけた。部屋も、当初は6～8人部屋を使用し、一部は大部屋で寝てもらう予定だったが、各部屋1～3人に変更。朝夕の食事は大広間ではなく、お弁当を運んで部屋ごとに食べた。換気のため、ドアを少し空けて就寝。市内観光の班活動は、密を避け、4、5人ずつ大型タクシーに乗って行った。

横浜市では、修学旅行の実施は学校が判断する。小学校の3割、中学の4割が8月末時点で中止を決め、ほかは延期・実施もしくは検討中の状況だ。同行する看護師や密を避けるためのバスの費用は、公費で補助する予算もつけた。

首都圏では中止する学校が多いなか、川崎市や東京都杉並区は年度末までに大半の中学で実施予定だ。9月に2泊3日で京都・奈良へ行った杉並区立松ノ木中は、伝統芸能などの体験活動はすべて中止し、班行動の際はできるだけ歩いて回った。

川越市も12月～来年2月、例年通り2泊3日で開催を予定する。ただ、「不参加が15%を超える場合は原則実施しない」という規定を盛り込んだガイドラインも作った。

一方、関東からの修学旅行生が多い自治体は、呼び込みに懸命だ。

奈良市には、昨年も4～6月に約4万8千人の修学旅行生が訪れたが、今年は7月までほぼゼロ。市は約2億円の補正予算をつけ、密を防ぐため追加でバスを頼んだり部屋代が増えたりした場合の補助として1人2千円を学校に出すほか、問い合わせには24時間対応の相談コールセンターで応じる。

京都市は、修学旅行生向けに新型コロナ対応のガイドラインを作り、医療機関の受け入れ態勢を整えた。担当者は「秋に延期された予約のキャンセルも出ている。2、3月の予約は多いが冬にどうなるか」と不安をもらす。

中止判断　代替行事も

中止にした自治体や学校では、代わりの行事を考えるところも少なくない。

横浜市立大口台小学校は今春、7月の1泊2日の栃木県日光市への修学旅行の中止を決めた。代わりに、10月に日帰りで、県内の箱根へ6年生だけで出かける。芦ノ湖で遊覧船に乗ったり、寄せ木細工を体験したりする予定だ。

千葉県柏市の市立中学も7月に中止を決め、日帰り旅行や受験後の卒業遠足など代替案を模索している。

ある中学が保護者と生徒にアンケートしたところ、大多数が「どこか思い出になるところへ出かけたい」という意見だったが、「移動で感染しないか心配」という声も一定数あった。検討を重ね、例年の目的地の京都・奈良をオンラインで楽しむ案も出ている。VR（仮想現実）ゴーグルをつけ、教室にいながら旅行気分を味わい、和菓子作りや扇子の絵付けなどの体験学習ができるものだ。

柏市教委は「座学では得られない体験学習ならではの学びがある。今年はその機会が軒並み失われる中、創意工夫していくことが求められている」と話す。

■市町村別などの感染者数

自治体など	人数	
さいたま市	818	（＋9）
川越市	181	
熊谷市	42	
川口市	499	（＋4）
行田市	17	
秩父市	29	
所沢市	358	
飯能市	33	
加須市	28	
本庄市	52	
東松山市	22	
春日部市	210	（＋1）
狭山市	56	
羽生市	15	
鴻巣市	32	
深谷市	26	（＋1）
上尾市	85	
草加市	214	（＋1）
越谷市	274	（＋2）
蕨市	68	
戸田市	110	
入間市	99	（＋2）
朝霞市	74	
志木市	55	
和光市	69	
新座市	97	（＋1）
桶川市	24	（＋2）
久喜市	50	（＋1）
北本市	11	
八潮市	58	
富士見市	60	（＋1）
三郷市	99	（＋2）
蓮田市	30	
坂戸市	39	
幸手市	18	
鶴ケ島市	27	
日高市	15	
吉川市	32	
ふじみ野市	64	（＋1）
白岡市	43	
伊奈町	12	
三芳町	18	
毛呂山町	26	
越生町	3	
滑川町	5	
嵐山町	3	
小川町	12	（＋1）
川島町	5	
吉見町	2	
鳩山町	1	
ときがわ町	4	
横瀬町	1	
皆野町	3	
長瀞町	3	
小鹿野町	0	
東秩父村	2	
美里町	3	
神川町	7	（＋1）
上里町	21	
寄居町	2	
宮代町	7	
杉戸町	14	
松伏町	20	
その他	389	（＋3）
チャーター機	4	
計	4700	（＋33）
入院中	164	（＋2）
重症	6	（－1）
宿泊療養	64	（＋10）
自宅療養	24	（＋4）
入院調整中	33	（＋5）
退院・療養終了	4298	（＋12）
死亡	102	

（1日現在。県発表から。合計は再陽性者含む延べ人数。カッコ内は前日比。その他は調査中など。重症は入院中の内数）

交通取り締まり

3日　◆昼（交差点・駐車・シートベルトなど）朝霞、所沢、秩父、羽生、浦和◆夜（飲酒・速度・駐車など）大宮西、吉川、新座、小鹿野、春日部

学びスクエア　SDGs　持続可能な明日へ

付箋の活用法　先生が体験

コロナ下で教育現場にも普及・浸透したテレビ会議システム。その一つ、「Zoom（ズーム）」を使って二つの学校を結び、SDGs（持続可能な開発目標）をテーマに、その考え方と指導法を学ぶ教員研修会が9月下旬、東京都足立区であった。

区立西新井小学校と第五中学校の両校であわせて40人ほどの先生が参加。講師の日本NIE学会理事・有馬進一さんが西新井小で講義し、その様子が第五中に中継された。

講義は座学と、当日の朝刊を読んで、SDGsの17ゴールをあしらった付箋に自らの考えを書いて関係記事にひもづけるワークショップの組みあわせ。後半には付箋の貼られた両会場の新聞をお互いモニター越しに見比べ、小学校と中学校の先生が抱く興味や関心の違いを見える化する作業も。意見発表では「教科書や校内のポスターにも付箋を貼ってみたら」「付箋なので移動したり関連づけたりする手法を採り入れたい」などのアイデアが出た。

西新井小の今野拓洋教諭は「子どもが社会の中から課題を見いだし解決策を議論するうえで、SDGsと新聞は必要な視点やきっかけを提供してくれる。研修で活用したICT（情報通信技術）とも組み合わせて学習をデザインしていきたい」と振り返った。

◇出前授業のご相談は朝日新聞社NIE事務局（03・5540・7870）まで。

ベタつかず、しっとりサラサラ
天使の美肌
UVクリーム
SPF 50+ PA ++++
《お問い合わせ》
☎0120-666-843
【受付時間】平日9:00～17:30（土日祝日休）
https://www.tensi.jp
天使の美肌工房　検索　bihada@tensi.jp
TAIMEI 大明化学工業株式会社
〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村 3685-2

川崎大佛
墓じまい合祀
永代使用料お一人 5万円
身寄りがいない、子供は娘だけ、という方々の為のお墓です。永代に亘って、毎日、僧侶が読経をいたします。宗派は問いません。生前予約も可能です。寄付のお願いはありません。安価なお墓もございます。
●お問合せ　眞宗寺 川崎霊園
☎044・965・0965
川崎市麻生区王禅寺1241
※詳しくは『川崎霊園』で検索ください。

72歳の浅野さんがこの育毛剤に決めた理由とは!?
話題の育毛剤が半額以下!
「アップスタイルだってこの通り!」
浅野さんを喜ばせた和蘭の育毛剤とは?
薬用育毛剤 からんさ 医薬部外品
花蘭咲
スプレータイプ 120mL（約1ヵ月分）
効果効能　育毛、薄毛、脱毛の予防、毛生促進、発毛促進、フケかゆみ、病後・産後の脱毛
65%（4,600円引き）OFF!
1度限り!特別価格
通常価格~~7,000円~~（税別）
一世帯2本まで!
初回限定 2,400円（税別）
東京都 浅野エリ子さん72の場合
大変申し訳ございません!!
人気商品につき、お電話が繋がりにくいことがございます。少しお時間を空けていただくか、FAX・おハガキでもご注文いただけます。
やっと見つけた私の1本!
育毛の仕組みに注目 空気の乾燥に注意!! 秋の育毛、頭皮の巡りがカギか!?
累計販売数240万本突破の育毛剤 ※2018年6月末時点
▼娘が「お母さん、最近髪型が素敵ね!」って!
▼本気で3ヵ月間試してみたら驚いたわ!
▼髪型が決まるとオシャレに自信が持てるわね!
▼ヘアスタイルを考えるのが楽しみなの。
▼優しい使い心地が気に入っています!
▼納得いく育毛剤を探していました。
※写真・年齢は取材当時のものです。※個人の感想です。
シュッと簡単、ベタつかない♪
和蘭の育毛剤が私の印象を変えた!?
60代以上92%※が使用感に満足した育毛剤とは?
※電話アンケートの結果（n＝70人）
育毛剤開発者も注目
霧島の大地の栄養を吸収した"3年根"エビネ蘭だけの希少成分!※
※カラントサイド（製品の湿潤剤として）
60代からの本気ヘアケア
全国からお取り寄せ人気!
マイケア ヘアケア部門 売上第1位
TV・ラジオでも話題!育毛・薄毛・脱毛予防に
63歳 井ノ上ケイ子さん　75歳 山口厚子さん　57歳 谷村紀子さん　82歳 平石哲子さん　61歳 樋口秋美さん　70歳 山ノ上富美子さん
花蘭咲 からんさ 薬用 Calanthe
薬用育毛剤「花蘭咲」原寸大
▼ご注文の際は 申込番号 朝日 587-② とお伝えいただくとスムーズです。
通話料無料 フリーダイヤル 0120-18-4128 受付時間 8:00～21:00 年中無休
通信料無料 FAX 0800-100-1188 受付時間【24時間】
ハガキ 〒197-0011 東京都福生市福生768-5 ㈲マイケア ご注文センター 「朝日587-②」係
マイケア JADMA 公益社団法人日本通信販売協会会員
●本商品はアルコールを使用しております。●初回購入限定。一世帯1回限り、2本まで。●特別キャンペーンのため、不良品以外の返品・交換不可。●送料は全国一律600円（税別）。6,000円（税別）以上で送料無料。●お届けはお申込み後7～10日程度。●お支払いは商品到着後、7日以内に郵便局かコンビニ、または代金引換で。●ハガキ・FAXの場合は①電話番号②氏名（フリガナ）③郵便番号・住所④性別⑤生年月日⑥お申し込み番号「朝日587-②」係⑦花蘭咲⑧本数⑨支払方法:振込または代金引換を明記。●本キャンペーンは予告なく終了する場合がございます。●個人情報は当社プライバシーポリシーに基づき厳重に管理しております。
㈲マイケア 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-5